

東京ビル政連



東京ビルメンテナンス政治連盟
 発行責任者 梶山 龍誠
 〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 5-12-5
 ビルメンテナンス会館
 TEL 03-3805-2950
 FAX 03-3805-7550

年頭所感

アフターコロナでも 業界の更なる発展を目指します！



東京ビルメンテナンス政治連盟
 理事長 梶山 龍誠

石な体制となりまし
 た。要望活動では、昨年
 4月に厚生労働省によ
 り「ビルメンテナンス
 業務に係る発注関係事
 務の運用に関するガイ
 ドライン」の改正が行
 われ、最新の建築保全
 業務労働単価を活用す
 ることや物価高騰等の
 必要に応じて契約金額
 の変更について協議を行うこ
 となどが明記されるなど、国
 や東京都において多くの動き
 を引き出すことができました。
 当政連といたしましては、
 引き続き業界団体として要望
 活動を進めてまいります。官
 公庁物件を受託している各
 社様におかれましては、個別
 に契約金額の変更が行われる
 よう契約先にご相談いた
 だきます。

最後にになりましたが、会員
 の皆様の益々のご繁栄、ご健
 勝を祈念申し上げます。新
 年のご挨拶とさせていただきます。

新年おめでとうございます。
 います。昨年、新型コロナウイルス
 新年早々、能登半島
 地震や羽田空港での事
 故のように大きな災害
 が相次いでおります。
 地震については未だ被
 害の全容が明らかにな
 りませんが、心からお
 見舞い申し上げますと
 もに、一日も早い復興
 をお祈り申し上げますま
 す。

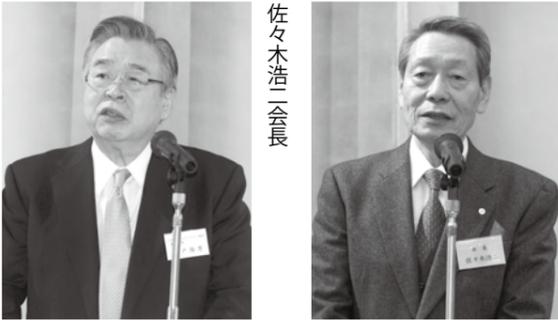
さて、昨年は新型コロナウ
 イルス感染症の5類移行に伴
 い、行動制限等が解除され、
 インバウンドの復調など日本
 経済が活性化してきました。
 当業界は、エッセンシャル
 ワーカーとして訪日外国人の
 皆様に誇れるような都市環境
 を維持するために必要不可欠
 な業種でございますが、今後
 も高品質なサービスを維持し
 て東京の魅力発信に寄与でき
 るよう邁進する決意です。

当政連の活動を振り返りま
 すと、昨年は大田区の都議会
 議員補欠選挙が実施され、当
 政連が支援した鈴木章浩議員
 が当選し、東京都議会自民党
 ビルメンテナンス業振興政策
 研究会幹事長に就任、また同
 研究会に新たに八王子選出の
 伊藤祥広議員と西多摩選出の
 田村利光議員が加入され、盤

令和六年 新年賀詞交歓会



東京ビルメンテナンス協会（佐々木浩二会長）主
 催、東京ビル政連協賛による「令和6年新年賀詞交
 歓会」が1月12日、浅草ビューホテル4階「飛翔」
 の間で開催された。コロナ禍を経て久しぶりの立食
 となり、約340名が参集して賑やかさを取り戻し
 た交歓会となった。



佐々木浩二会長



黙々とする参会者一同



生稲晃子参議院議員



宇田川聡史都議会議長

佐々木会長は年頭の挨拶と
 して、「明けましておめでと
 うございます。お正月早々、
 能登半島の地震、津波で被災
 し、被害を受けている方が相
 当いらつしやいます。また、
 2日には羽田で航空機の事故
 がございました。年明け早々
 のことであり、暗たんたる年
 になるのかと思いましたが、
 我々は、こういうことをしっ
 かりと捉えた上で、前に進ん
 でいかなければいけないと
 思っております」と述べ、「能
 登の亡くなられた方々に対し
 て、ご冥福の黙とうを捧げた
 い」と提案し、参加者全員で
 黙とう。



小宮あんり都議会議員



鈴木章浩都議会議員

アとウクライナの問題などに
 言及。業界については、「私
 ども東京協会の昨年度の活動
 は、ほぼ例年通りの形で進み
 ました。それには皆様のご支
 援、ご協力があったことで
 す。この場をお借りして御礼
 を申し上げます」と謝意を表
 明。「新たな講習会や時宜を
 得たセミナーの開催に一層の
 工夫を凝らし、これまで以上
 に会員の皆様の多様なニーズ
 に的確に対応してまいりた
 い。それとともに、会員の皆
 様からもご意見やご提案を出
 していただければありがたい。
 そういふ協会運営を行う
 という決意を新たにしてお
 ります」と述べ、さらに昨年7
 月、全国協会の総会において
 会長に選任されたことを報



鏡開きの様子

次第でございます。一方で、
 佐々木新会長が就任し、新体
 制が発足いたしました。私
 も新たな役目として業務執行
 理事を拝命いたしました。同
 時に、国際委員長として、い
 わば全国協会の「外交」を担
 当することになりました。文

告、「何が大事かということ
 をしっかりと掘り下げ、全国
 協会と一体となって会員の皆
 様へサービスを提供してい
 きたい」と意欲を示した。

来賓祝辞では、全国ビルメ
 ンテナンス協会の戸隆男直
 前会長、都議会自民党ビルメ
 ンテナンス業振興政策研究会
 の宇田川聡史会長が登壇。

戸直前会長は、まず能登
 半島地震および全国協会の動
 きに言及したあと、昨年7
 月の総会をもって会長を退任
 したことを報告。「微力なが
 ら、6期12年務めさせていた
 だきました。私を支えていた
 だいた皆様方におかれまして
 は、この場をお借りして、あ
 らためて感謝を申し上げます
 次第でございます。一方で、